

キャリアカウンセリング協会  
2040年の「働く」を考えるワークショップ  
第1回

2024.04.15

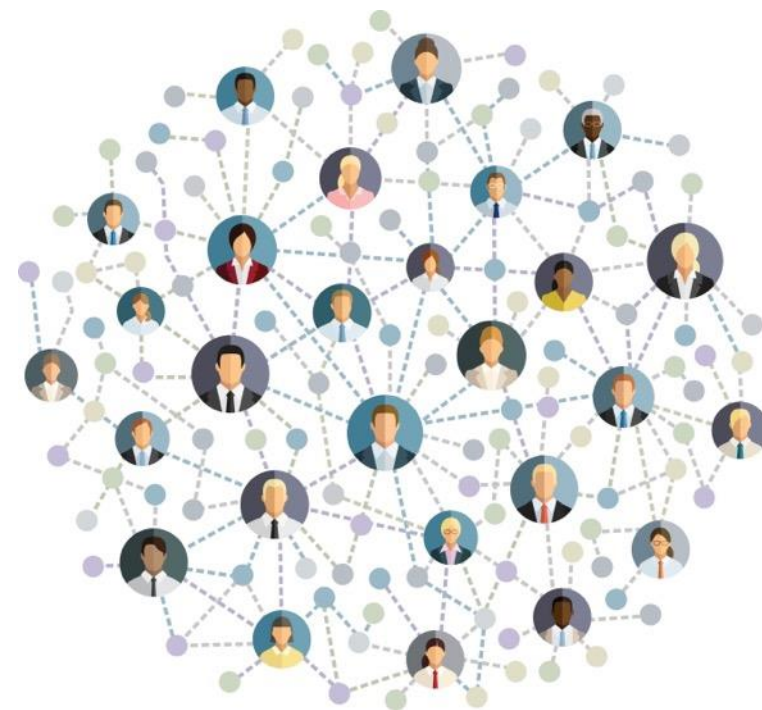
# 2040年の「働く」を考える。

- 2040年は今から16年後。  
現在、小学生の子供たちが社会人になり、  
団塊ジュニア世代は65歳で高齢者になります。
- その時、日本の社会における「働く」ことは  
どのようになっているのでしょうか？
- 充実した人生を送っている人が多くいる未来の  
社会を実現するためには何が必要でしょうか？
- キャリアコンサルタントとして、私たちは  
何に取り組むのでしょうか？



# 未来を描く？

- このプロジェクトで考えたいのは、「普通に物事が進むとこうなるだろう」という未来像ではありません。
- むしろ、「社会や労働市場、組織、個人の変化を促すことによって、こういう未来を実現したい」という思いで描くものです。
- また、都市に住み、大企業で働く人だけでなく、さまざまな立場の人々について考えることを目指します。
- 日本の社会に住む、多様な人々が、それぞれに幸せで元気に暮らす未来を目指したいからです。



# 本日のアジェンダ

- 自己紹介
- ワークショップの全体像
- グループでの対話：2040年の「働く」のイメージを共有する
- グループの編成：個人の問題意識を元にグループを編成
- グループでの対話：アクションを検討する
- 次回の案内

# 本日のアジェンダ

- 自己紹介
- ワークショップの全体像
- グループでの対話：2040年の「働く」のイメージを共有する
- グループの編成：個人の問題意識を元にグループを編成
- グループでの対話：アクションを検討する
- 次回の案内

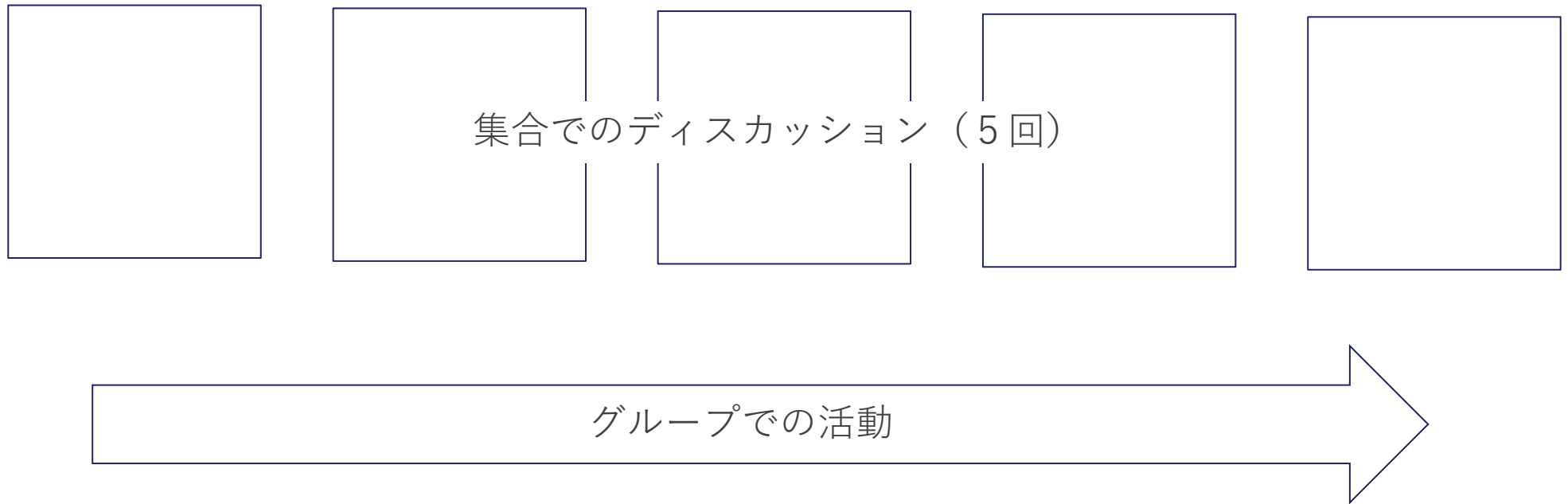
# 自己紹介をお願いします。

- お名前
- 所属
- 日頃の活動内容
- 自分を象徴するキーワード 3つ
  
- お一人あたり、1分程度で

# 本日のアジェンダ

- 自己紹介
- ワークショップの全体像
- グループでの対話：2040年の「働く」のイメージを共有する
- グループの編成：個人の問題意識を元にグループを編成
- グループでの対話：アクションを検討する
- 次回の案内

# ワークショップの流れ





# ワークショップの流れ

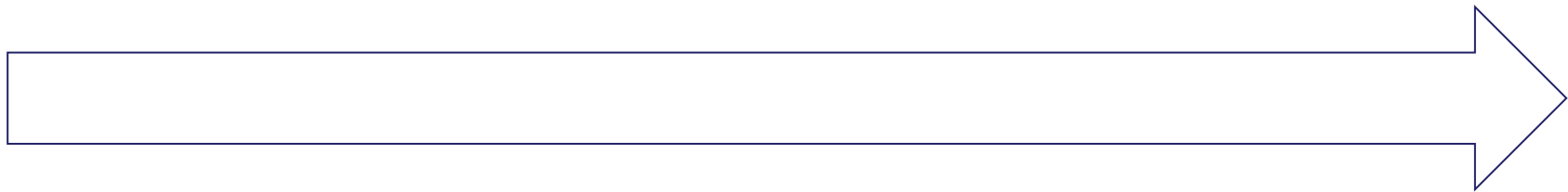
グループと  
テーマを  
決める

現状を  
掘り下げる

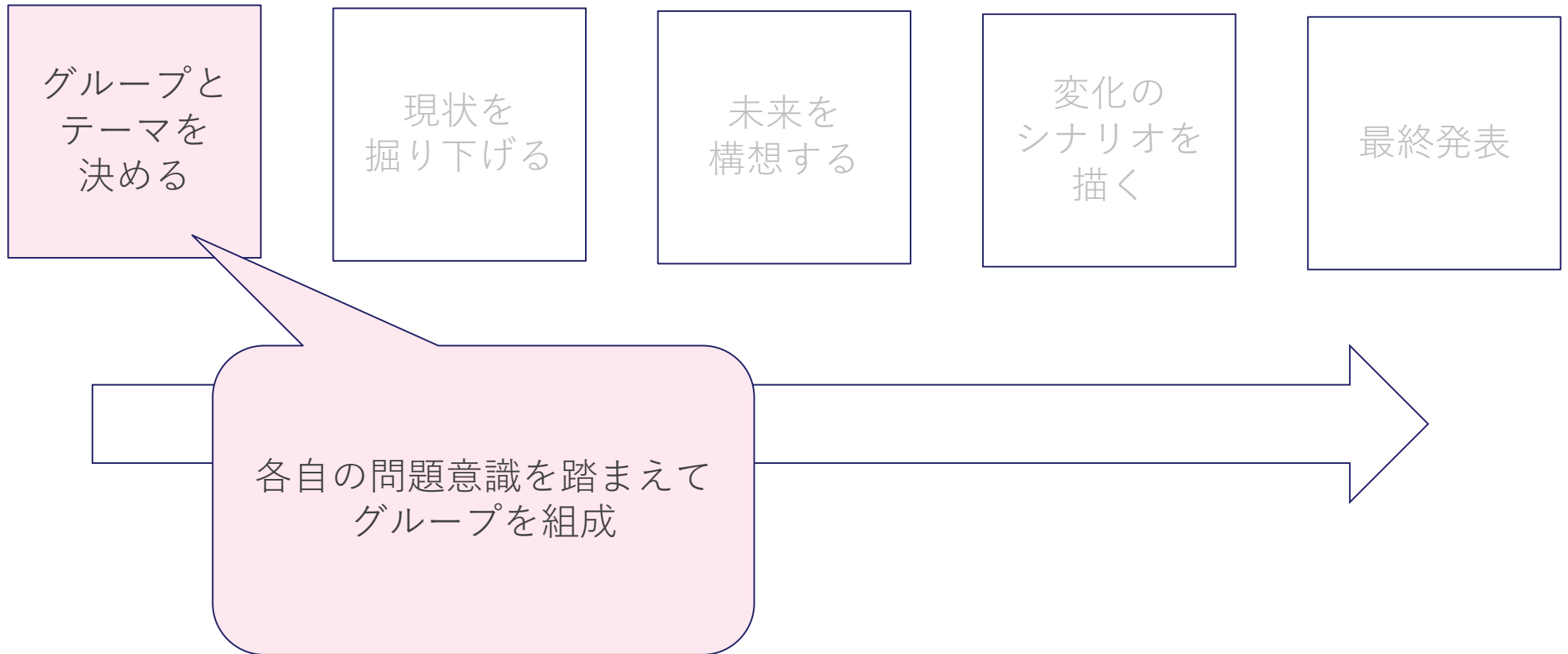
未来を  
構想する

変化の  
シナリオを  
描く

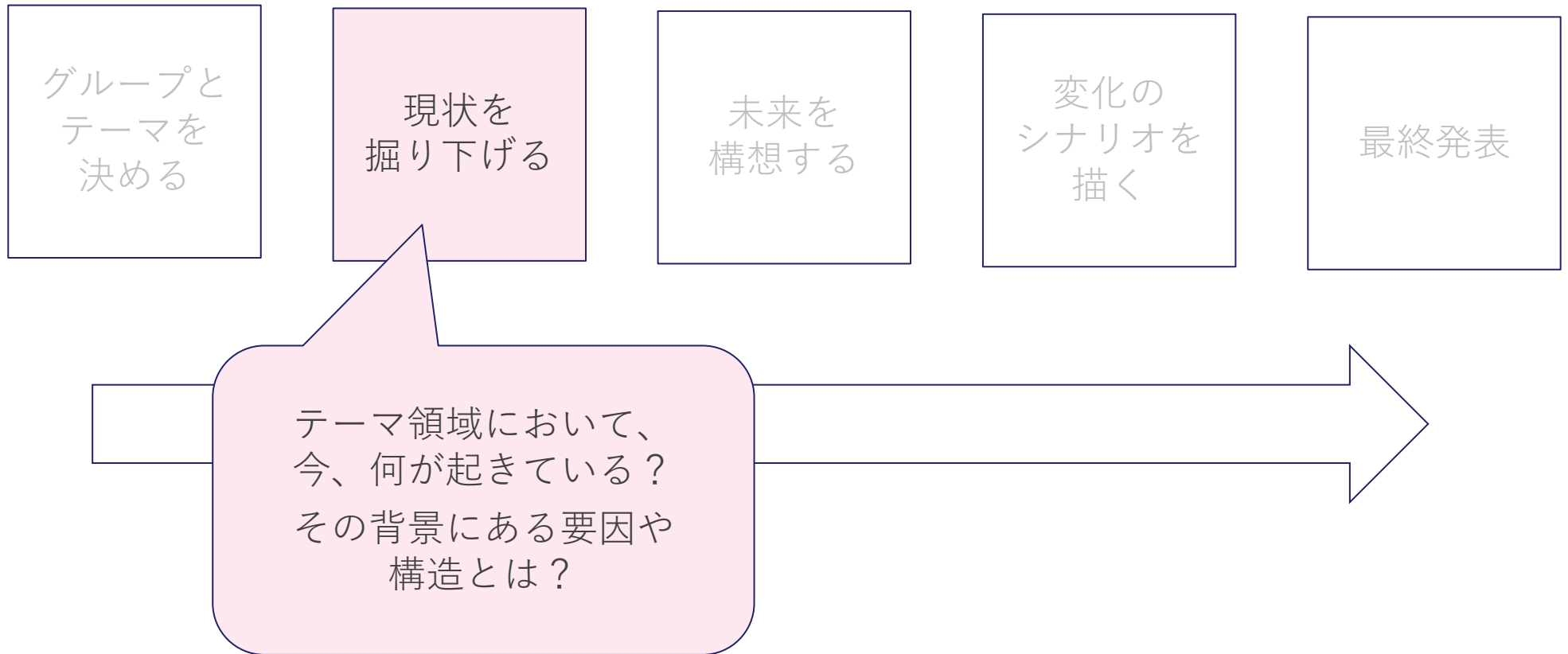
最終発表



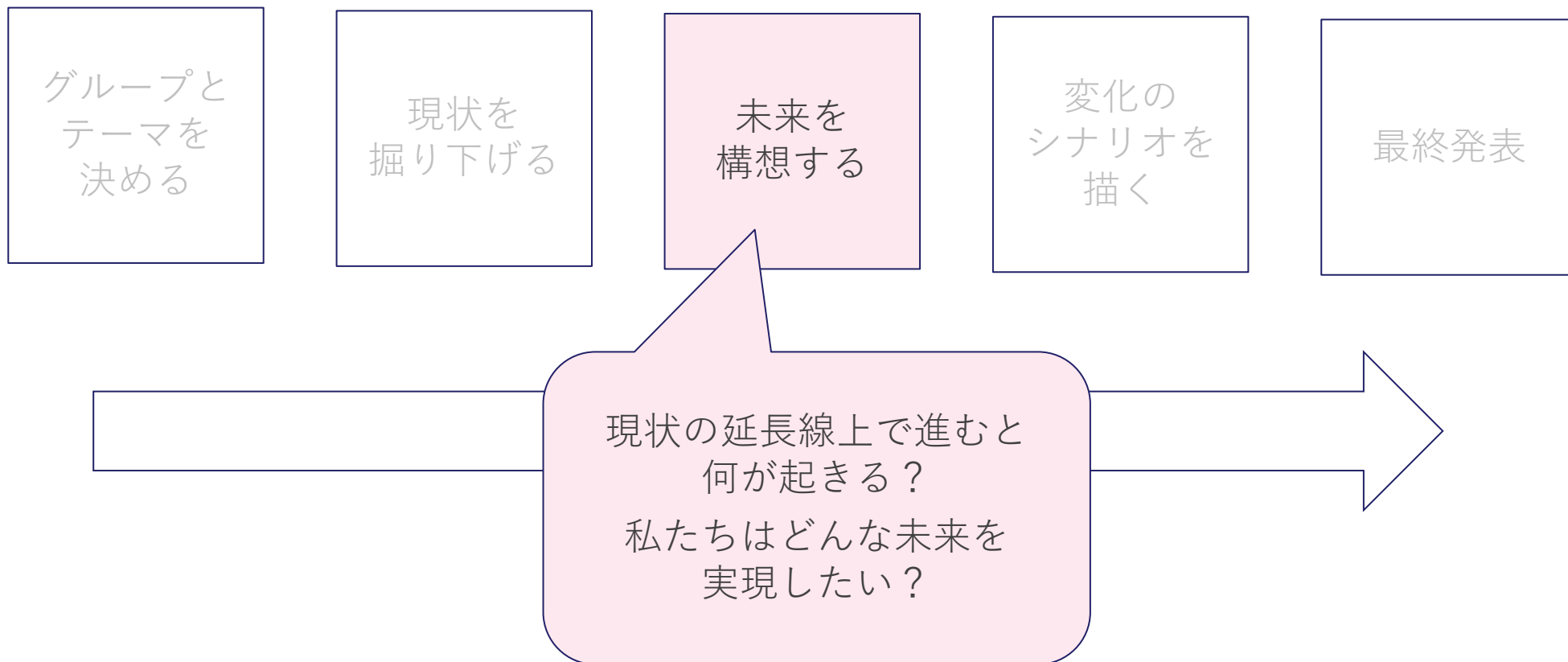
# ワークショップの流れ



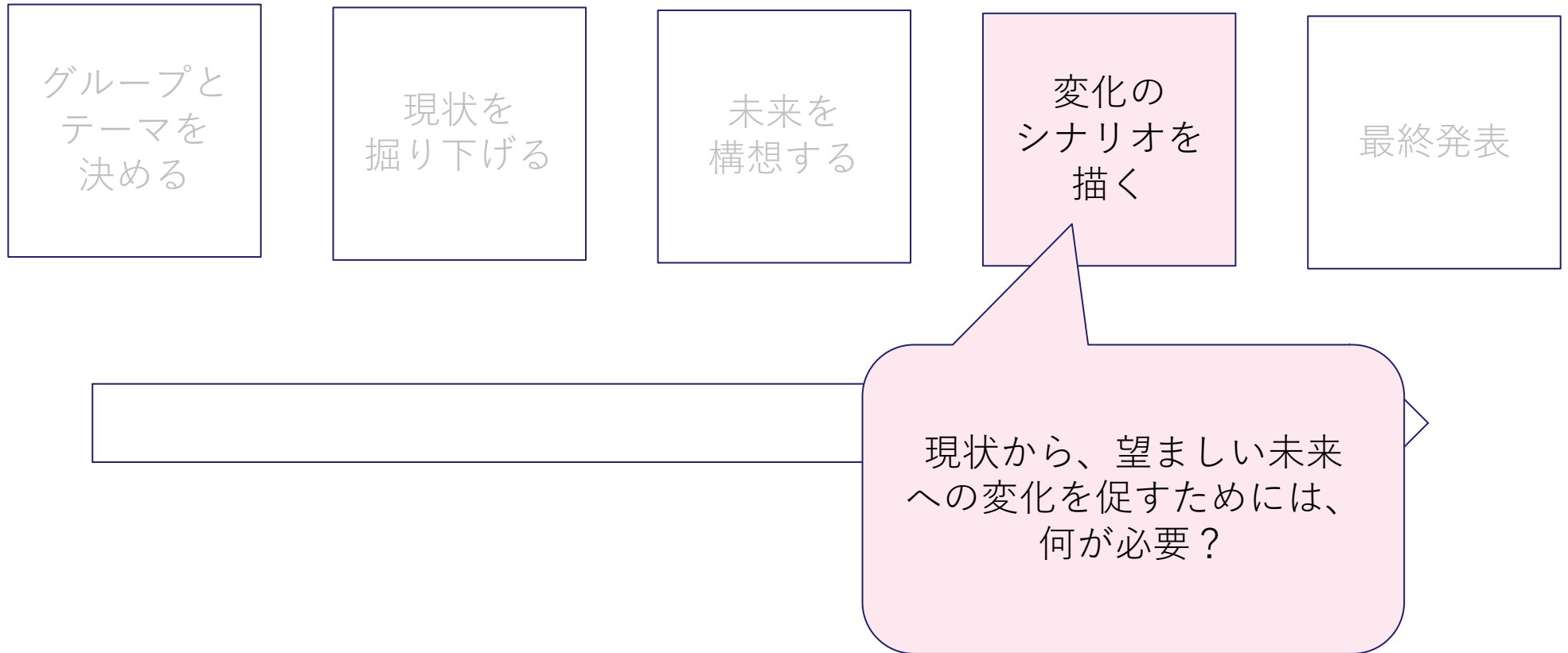
# ワークショップの流れ



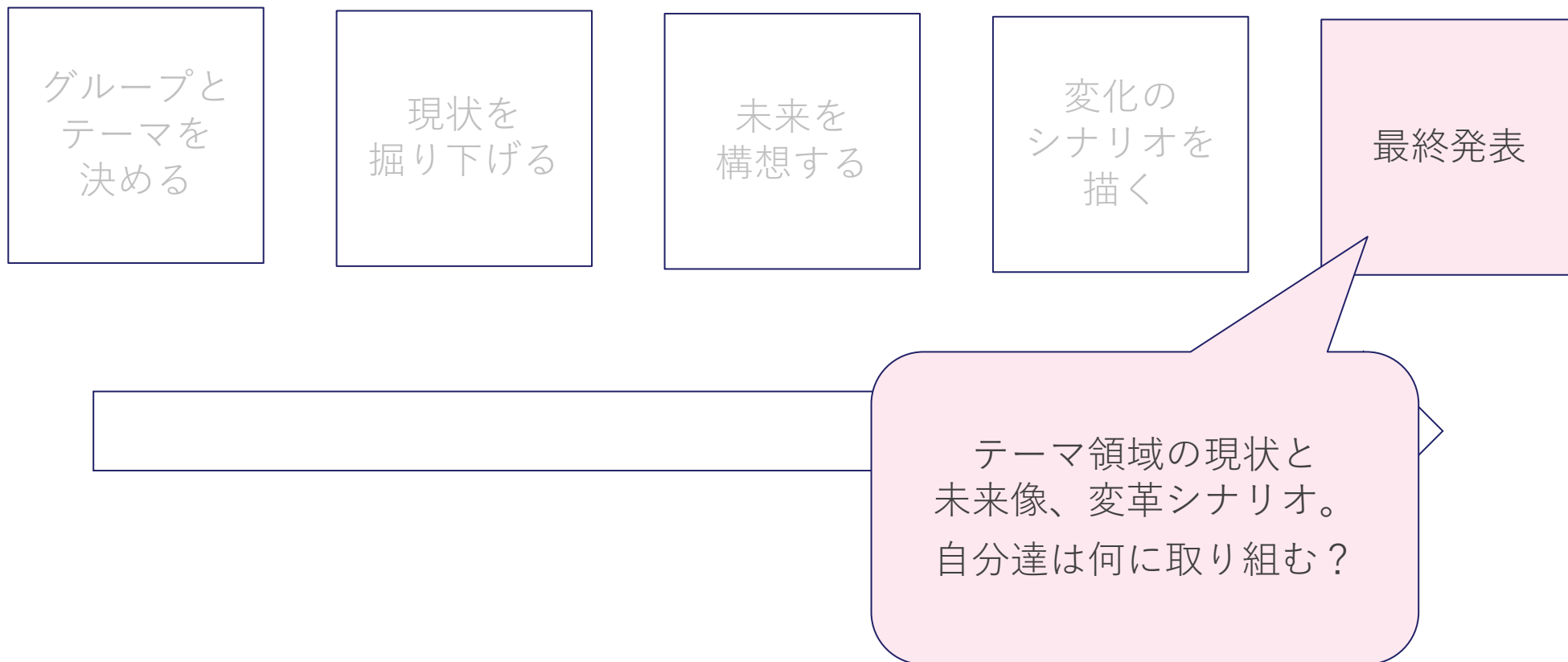
# ワークショップの流れ



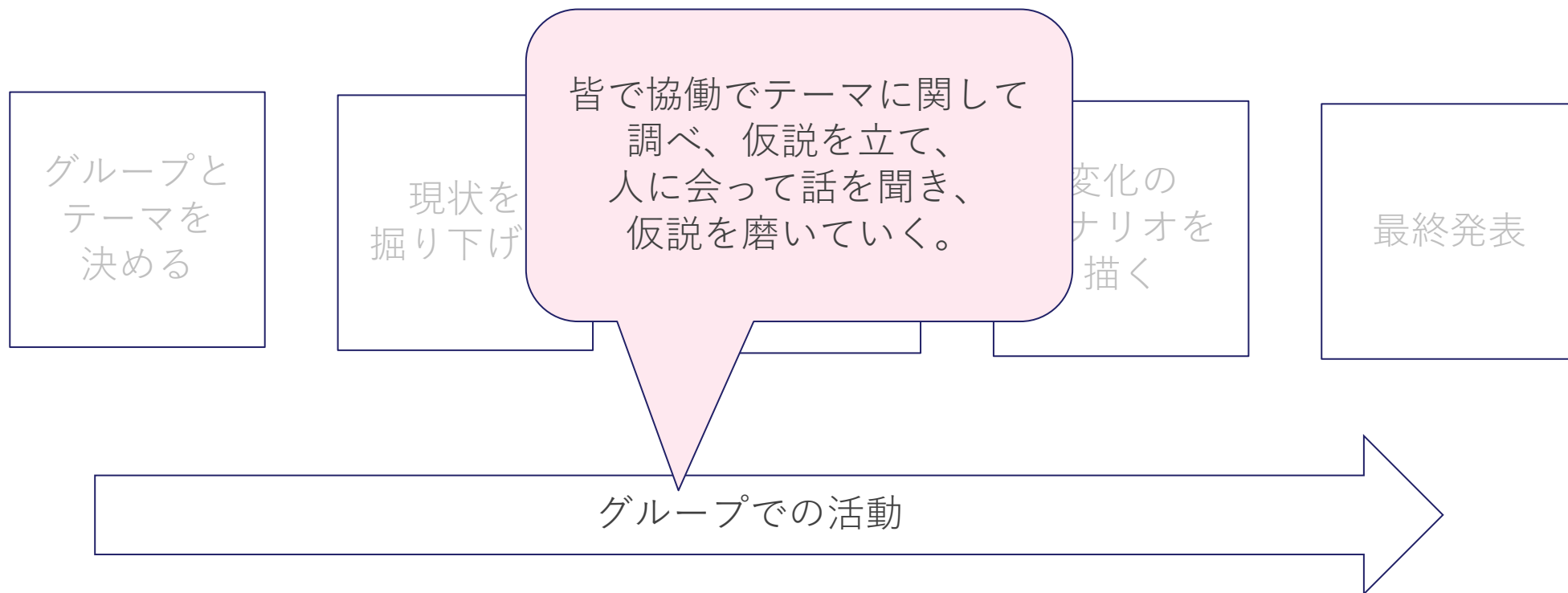
# ワークショップの流れ



# ワークショップの流れ



# ワークショップの流れ



# 本日のアジェンダ

- 自己紹介
- ワークショップの全体像
- グループでの対話：2040年の「働く」のイメージを共有する
- グループの編成：個人の問題意識を元にグループを編成
- グループでの対話：アクションを検討する
- 次回の案内



# グループでのディスカッション

- 2040年の「働く」は、どのようなものだと考えますか？  
事前課題で検討してきたことを元に、グループで2040年の「働く」はどのようなものになりそうか、整理してください。
  - 各自がポストイットに、思いつく要素を書き出す
  - KJ法で、似たような要素をまとめていく
- 2040年の「働く」に影響しそうな要因についてグループで整理しましょう。
  - マクロの環境変化：P（政治）、E（経済）、S（社会）、T（技術）
  - その結果としての労働市場の変化
  - あくまで、仮説でかまいません。また、グループで意見の相違があっても良いです
- 後ほど、各グループから発表をいただきます。

# 本日のアジェンダ

- 自己紹介
- ワークショップの全体像
- グループでの対話：2040年の「働く」のイメージを共有する
- グループの編成：個人の問題意識を元にグループを編成
- グループでの対話：アクションを検討する
- 次回の案内

# グループを編成します。

- これから、4人x5組のグループを編成します。
  - それぞれのグループには、2040年の「働く」に関する特定のテーマに焦点を当てて、検討を進めていただきます。
- まず、先ほどまでの議論を元に、「自分が取り組みたいテーマとその理由」を画用紙に書いてください。
  - 表現方法は各自にお任せします。
  - テーブルにあるペンを自由に使ってください
- 後ほど、展示会方式で張り出します
  - みんなのテーマ案を見た上で、皆さんでグループを編成してください。
  - 自分の書いたテーマと異なるテーマを掲げるグループに参加しても構いません。

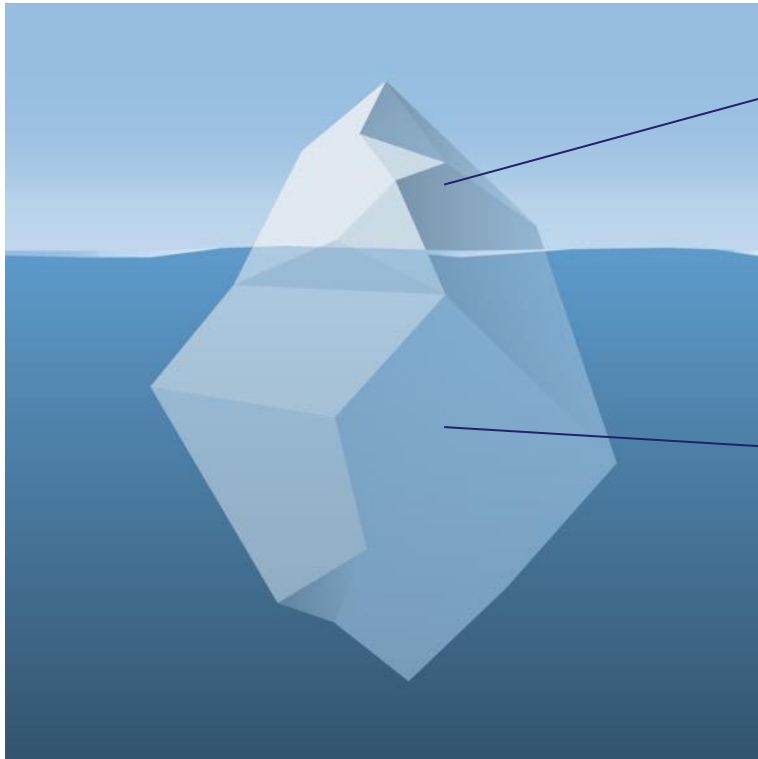
# 本日のアジェンダ

- 自己紹介
- ワークショップの全体像
- グループでの対話：2040年の「働く」のイメージを共有する
- グループの編成：個人の問題意識を元にグループを編成
- グループでの対話：アクションを検討する
- 次回の案内

## 編成したグループで、どんな活動をするかを決めましょう。

- 何をグループのテーマとする？グループ名は？
- このテーマの「現状」と「その要因・構造」についての現時点での仮説は？
- さらに理解を深めるために、どんなアクションを取る？
- 誰に会いに行って、どんなことを聞きたい？

# 「現状」と「その要因と構造」



## 現状認識

- 私たちや当事者が認知している状況
- 統計などに表れている実態

## その要因と構造

- なぜ、現状が起きている？
- その状態が維持されている理由は？
- 誰が関わっている？
- 現状を維持することで得をする人はいるか？
- 根底には何がある？